

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会は中止させていただく場合があります。

第5回 糸島市

我が事・丸ごと研究大会

【日時】 **12/5 (日) 13:30~16:30 (受付13時~)**

【場所】 **糸島市健康福祉センターあごら 視聴覚室他**

【定員】 **先着50名** (11月27日〆切)

【申込方法】 **電話・FAX・メールでお申込ください**

【テーマ】



ぬくもり

~あなたに届けたいがものあります~

本大会は、市民の皆様から実行委員を募り、企画を行っています。福祉課題を学び、仲間を作ることを目的に開催します。

新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの生活は大きく変わりました。人とのコミュニケーションが取りにくくなり、困っている人に支援が届かないことが増えています。

このような社会だからこそ、様々な団体の「ぬくもり」のある活動が益々必要となっています。

今回は、「ぬくもりの発表会」です。発表を聞いて、自分にできることを考えてみませんか。

全体会（ぬくもりの発表会）

13:30～

発表① 糸島市社会福祉協議会の取り組み

発表者 糸島市社会福祉協議会 地域課



コロナ禍で気がついた地域の福祉課題や、コロナ禍だからこそ必要な地域のつながりについてお話しします。

発表② コロナ禍のコミュニケーション
～手話で話してみよう～

発表者 糸島市聴覚障害者福祉協会

平川 悦子さん



コロナ禍の中、聴覚に障害がある方の生活にも影響が出ている現状についてお話しします。また、手話の体験もあります。

発表③ 食の貧困、心の貧困

発表者 フードバンク糸島 Happiness

まるお ようこさん



まだ食べられるが販売できない食品の寄付を募り、生活に困っている方へ無償で「食」を提供する活動を行っています。

発表④ コロナ禍で生まれた
新しい地域福祉活動

発表者 前原校区社会福祉協議会

事務局長 日高 由美子 さん



前原校区で生まれたコロナ禍での新たな地域福祉活動の取り組みについて紹介します。

（前原ささえ愛箱、バーチャルバスハイク）

発表⑤ ボランティア活動の工夫

発表者 はつらつマイスターズ

原田 ツル子 さん



コロナ禍でも工夫しだいで「ふれあい生きいきサロン」活動が楽しめる方法を紹介しします。また、楽しみながらできる体操等の体験もあります。

意見交換会

15:00～

参加された皆さんの誰かに届けたい「ぬくもり」について意見交換をします。



16:00～

まとめ

〔申込み・問い合わせ〕

我が事・丸ごと研究大会実行委員会

（事務局：糸島市社会福祉協議会）

電話 092-324-1660 FAX 092-324-3166

Mail itoshaky@view.ocn.ne.jp

〔主催〕我が事・丸ごと研究大会実行委員会

〔共催〕糸島市